

## 手足口病

手、足、口のほか肘や膝、おしりに発疹ができる病気です。熱はそれほど高くなりません。

### 原因

コクサッキーA16、コクサッキーA6、エンテロ7というエンテロウイルス属のウイルスが原因です。

飛沫感染、経口（糞口）感染で夏季に流行する夏カゼのひとつです。

### 症状

潜伏期は2~5日で乳幼児に好発しますが、未感染であれば学童、成人にも感染します。発熱はないか軽度のことが多いです。口の中の色々な場所に発疹ができ、手、足、肘、膝、おしりに発疹が出現します。

コクサッキーA6による手足口病の場合数週間後に爪が剥がれてしまうことがあります。エンテロ71の場合まれに脳炎を合併することもあります。

### 治療

基本的に治療は必要ありません。口の中の痛みのため哺乳できなくなってしまうこともあり、脱水が疑われるときは点滴が必要になります。

### 登園、登校

元気であれば発疹があっても登園、登校できます。

便中へのウイルス排泄が数週間続くのと不顕性感染（感染しても発症しなかった人）でもウイルス排泄があるので出席停止にしても流行阻止は期待できないからです。